

今日は、8月25日から9月2日までフランスにインプラントの研修に行ってきましたのでそこで感じたことについてお話ししたいと思います。

インプラントの発祥は北欧のスウェーデン現在では世界各地で行われています。今回フランスに行くことに決意したのはヨーロッパインプラント学会の

元会長のフランク・レノア先生のコースに参加するためです。日本から20名程度で参加しました。私はインプラントに関することを毎日のようにやっています。結果を残すことができました。本当にこれで大丈夫だろかと悩んでいます。確実に分かっています。本当にこれが残りの1~2%が気になります。大丈夫だらしくわからぬ部分もあります。インプラントは多くの教科書や雑誌でいるので学びきれません。

でもな残思果でも検証して98%~99%の成功率についてもいろいろと結果をもたらしていると99%の成功率为99%の成功率についてもいろいろと結果をもたらしています。結果を残すことができました。本当にこれで大丈夫だらしくわからぬ部分もあります。インプラントは多くの教科書や雑誌でいるので学びきれません。

フランス研修報告

経験豊かな先生集結 世界の最新情報交換



フランス南部のフランクレノア先生のワイナリーでの研修。経験豊富な日本の先生方も多数参加し、活発な意見交換が行われた。研修後は地元のおいしいワインを飲みながら、親睦を深めることができた

元会長のフランク・レノア先生のコースに参加するためです。日本から20名程度で参加しました。私はインプラント

にやっています。結果を残すことができました。本当にこれで大丈夫だらしくわからぬ部分もあります。インプラントは多くの教科書や雑誌でいるので学びきれません。

で迷い、意見が分かれます。今回の研修は、フランスの先生が症例を提示し、それについてみ

らはより安全に、楽に、早く、患者さんに提供できるかということとメンテナンスのあり方

などが高いレベルで追求されていくと思いま

る方向で治療方針をたてる時にみんながどこ

で迷い、意見が分かれます。今回の研修は、フランスの先生が症例を提示し、それについてみ

らはより安全に、楽に、早く、患者さんに提供できるかということとメンテナンスのあり方

などが高いレベルで追求されていくと思いま

る方向で治療方針をたてる時にみんながどこ

で迷い、意見が分かれます。今回の研修は、フランスの先生が症例を提示し、それについてみ

大人のための 歯科治療の新潮流 歯科講座

=⑥=

ルーセントデンタル
クリニック副院長
後藤 英夫



<略歴> 1998年、東京医科大学歯学部卒業。名古屋大学医学部遺伝子再生医療センター医員、国立長寿医療センター歯科口腔外科勤務などを経て、2008年からルーセントデンタルクリニック副院長。

メティカルニュース